

平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月28日

上場会社名 株式会社マルキョウ

上場取引所 福

コード番号 9866 URL <http://www.marukyo-web.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 富松 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 総務部部長

(氏名) 安岡 洋一

TEL 092-501-5221

四半期報告書提出予定日 平成28年5月10日

配当支払開始予定日

平成28年6月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	41,908	0.6	1,137	△17.8	1,243	△16.9	736	△10.9
27年9月期第2四半期	41,662	△1.8	1,384	73.8	1,495	63.4	826	△13.1

(注) 包括利益 28年9月期第2四半期 566百万円 (△37.9%) 27年9月期第2四半期 911百万円 (△0.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	47.78	—
27年9月期第2四半期	53.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年9月期第2四半期	51,942	42,739	82.3	2,774.60
27年9月期	51,762	42,299	81.7	2,745.44

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 42,739百万円 27年9月期 42,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	7.75	—	8.00	15.75
28年9月期	—	8.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,420	0.0	2,500	1.8	2,730	1.7	1,735	5.1	112.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期2Q	15,675,000 株	27年9月期	15,675,000 株
② 期末自己株式数	28年9月期2Q	271,047 株	27年9月期	267,797 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期2Q	15,405,112 株	27年9月期2Q	15,413,041 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調で推移いたしました。年明け以降の円高の進展等により製造業を中心に景況感が悪化し、先行きの不透明感が強まっております。

食品スーパー業界におきましては、景気の回復傾向を受けて消費マインドが改善し、惣菜などの即食商品を中心に売上が伸長するなど概ね堅調に推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、既存店の改装を9ヵ店（穴生店、東長崎店、大野店、中津店、久山台店、嬉野店、川久保店、志免店、高田店）で行い、活性化を図ってまいりました。また、「健康に良い、美味しいものを食べたい」というニーズに対応するため「まるやかブランド」を立ち上げました。「まるやかブランド」とは、当社バイヤーが自信を持ってお勧めする美味しい商品であり、その中でも特に生鮮食品においては、生産者の方との直接取引により一般市場ではあまり流通していない商品の発掘に積極的に取り組んでまいりました。

以上により、売上高については、店舗数が前第2四半期連結会計期間末と比較して4店舗減少したものの増収となりました。しかしながら、利益面については、人件費の高騰や店舗改装を中心とした設備投資の増加による減価償却費の負担が重く、減益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高419億8百万円（前年同四半期比0.6%増）、営業収入1億33百万円（同11.0%減）、営業利益11億37百万円（同17.8%減）、経常利益12億43百万円（同16.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億36百万円（同10.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は148億14百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億60百万円増加いたしました。この主な増加要因は、現金及び預金が6億21百万円増加したことであり、主な減少要因は、商品が2億60百万円減少したこととあります。

固定資産は371億28百万円となり、前連結会計年度末と比較して79百万円減少いたしました。この主な減少要因は、投資有価証券が時価の下落等により1億93百万円減少したこととあり、主な増加要因は、有形固定資産が設備投資の推進により1億72百万円増加したこととあります。

この結果、総資産は519億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億80百万円増加いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は75億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億72百万円減少いたしました。これは主に未払金（四半期連結貸借対照表上は「その他」に含めております。）が2億32百万円減少したこととあります。

固定負債は16億98百万円となり、前連結会計年度末と比較して12百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は92億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億59百万円減少いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は427億39百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億40百万円増加いたしました。この主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益7億36百万円であり、主な減少要因は、その他有価証券評価差額金の当期変動額1億70百万円、剰余金の配当1億23百万円とあります。

この結果、自己資本比率は82.3%（前連結会計年度末は81.7%）となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は66億66百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億21百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は19億61百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益12億32百万円、減価償却費7億15百万円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は12億14百万円（同145.1%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出12億74百万円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1億25百万円（同17.7%減）となりました。これは主に配当金の支払額1億22百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,681,547	11,303,012
売掛金	10,278	9,188
商品	3,110,467	2,850,371
繰延税金資産	134,088	104,182
その他	617,633	547,335
流動資産合計	14,554,014	14,814,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,868,409	10,018,128
土地	22,837,723	22,769,342
その他(純額)	1,484,419	1,575,811
有形固定資産合計	34,190,552	34,363,283
無形固定資産	102,887	100,358
投資その他の資産		
投資有価証券	763,620	570,132
繰延税金資産	851,259	811,331
その他	1,300,011	1,283,800
投資その他の資産合計	2,914,891	2,665,263
固定資産合計	37,208,330	37,128,905
資産合計	51,762,345	51,942,995
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,226,228	5,303,901
未払法人税等	430,038	453,509
賞与引当金	194,833	147,503
その他	1,925,793	1,599,588
流動負債合計	7,776,894	7,504,502
固定負債		
役員退職慰労引当金	107,537	112,412
退職給付に係る負債	1,167,278	1,174,299
資産除去債務	302,757	304,882
長期預り敷金	108,274	107,024
固定負債合計	1,685,848	1,698,619
負債合計	9,462,742	9,203,122
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,996,200	5,996,200
資本剰余金	6,599,931	6,599,931
利益剰余金	29,710,033	30,322,869
自己株式	△139,305	△141,861
株主資本合計	42,166,859	42,777,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,759	△14,568
退職給付に係る調整累計額	△23,016	△22,697
その他の包括利益累計額合計	132,743	△37,265
純資産合計	42,299,602	42,739,873
負債純資産合計	51,762,345	51,942,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	41,662,215	41,908,039
売上原価	32,210,282	32,368,898
売上総利益	9,451,933	9,539,140
営業収入	149,928	133,468
営業総利益	9,601,862	9,672,608
販売費及び一般管理費	8,217,201	8,534,962
営業利益	1,384,660	1,137,645
営業外収益		
受取利息	2,617	3,313
受取配当金	11,561	5,784
受取手数料	46,140	47,262
その他	52,710	50,653
営業外収益合計	113,029	107,014
営業外費用		
支払利息	92	73
その他	1,894	1,005
営業外費用合計	1,986	1,079
経常利益	1,495,703	1,243,580
特別利益		
固定資産売却益	2,048	6,546
収用補償金	1,710	10,830
補助金収入	128,887	—
資産除去債務戻入益	4,593	—
特別利益合計	137,239	17,376
特別損失		
固定資産除却損	15,403	23,760
固定資産売却損	168,680	4,370
減損損失	24,918	—
特別損失合計	209,002	28,131
税金等調整前四半期純利益	1,423,940	1,232,826
法人税、住民税及び事業税	409,906	405,016
法人税等調整額	187,759	91,716
法人税等合計	597,665	496,733
四半期純利益	826,274	736,093
親会社株主に帰属する四半期純利益	826,274	736,093

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	826,274	736,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85,743	△170,327
退職給付に係る調整額	△825	319
その他の包括利益合計	84,917	△170,008
四半期包括利益	911,192	566,084
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	911,192	566,084



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,423,940	1,232,826
減価償却費	578,403	715,407
減損損失	24,918	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,798	△47,330
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,788	8,218
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△44,462	4,875
受取利息及び受取配当金	△14,178	△9,098
支払利息	92	73
固定資産除却損	15,403	23,760
固定資産売却損益(△は益)	166,632	△2,175
収用補償金	△1,710	△10,830
補助金収入	△128,887	—
資産除去債務戻入益	△4,593	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,600	1,089
たな卸資産の増減額(△は増加)	24,898	261,125
仕入債務の増減額(△は減少)	△39,932	77,672
その他	△102,893	106,352
小計	1,875,221	2,361,967
利息及び配当金の受取額	11,952	6,110
利息の支払額	△92	△73
法人税等の支払額	△70,061	△406,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,817,020	1,961,311
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△110,056	△110,056
定期預金の払戻による収入	110,056	110,056
有形固定資産の取得による支出	△890,920	△1,274,988
有形固定資産の売却による収入	234,453	81,442
無形固定資産の取得による支出	△20,493	△14,566
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	400
収用補償金の受取による収入	3,179	15,093
補助金の受取による収入	128,887	—
その他	49,466	△21,687
投資活動によるキャッシュ・フロー	△495,426	△1,214,305
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△2,294	△2,556
配当金の支払額	△150,331	△122,985
財務活動によるキャッシュ・フロー	△152,625	△125,541
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,168,967	621,464
現金及び現金同等物の期首残高	4,371,878	6,045,255
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,540,846	6,666,720

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、報告セグメントが小売業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には、テナント等への不動産賃貸業が含まれております。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別ごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類	売上高		営業収入		合計	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
菓子	4,770,385	0.6	—	—	4,770,385	0.6
食品	23,284,395	△0.5	—	—	23,284,395	△0.5
雑貨	1,773,825	0.2	—	—	1,773,825	0.2
鮮魚	4,153,319	3.5	—	—	4,153,319	3.5
青果	3,523,874	5.1	—	—	3,523,874	5.1
精肉	4,254,648	0.4	—	—	4,254,648	0.4
薬品	147,589	△1.7	—	—	147,589	△1.7
小売業計	41,908,039	0.6	—	—	41,908,039	0.6
その他の事業計	—	—	133,468	△11.0	133,468	△11.0
合計	41,908,039	0.6	133,468	△11.0	42,041,507	0.5